

## 第13回 みやざわ苑運営推進会議 議事録

日 時 平成29年6月22日 (木曜日) 13:30~14:40  
場 所 地域密着型複合施設みやざわ苑 2階 地域交流ホール

出席者 グループホームご家族代表  
小規模多機能型居宅介護ご家族代表  
知見者代表 (地域密着型複合施設わしま)  
グループホームわしま  
地域住民代表 (栃尾宮沢区長)  
地域住民代表 (栃尾宮沢区民生児童委員)  
地域包括支援センターとちお  
法人代表 (いずみ苑園長)  
法人代表 (いずみ苑事務長)  
特別養護老人ホーム管理者  
グループホーム次長  
小規模多機能型居宅介護管理者 / 計 12名

欠席者 長岡市介護保険課  
長岡市栃尾支所市民生活課  
グループホームご利用者代表 / 計 3名

欠 員 特別養護老人ホームご家族代表  
特別養護老人ホームご利用者代表  
小規模多機能型居宅介護ご利用者代表 / 計 3名

## 議事次第

1. 運営推進会議構成員について
2. 経過報告及び入居者・利用者の状況について  
特別養護老人ホーム  
グループホーム  
小規模多機能型居宅介護
3. 事故及びヒヤリハットの報告について
4. グループホーム外部評価について
5. その他

## 開 会

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

これより第13回運営推進会議を始めさせていただきたいと思います。

今回、委員の方の入れ替わり等がありましたので、初めての方もおられますので全員簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。

### 1. 運営推進委員構成員について

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

今回、知見者の O さんが退任されまして、6月から地域密着型複合施設わしまさんの A が正式に委員ということになりましたのでよろしくお願ひします。もうひとかた、栃尾宮沢地区の I 様が新しく委員になりましたのでよろしくお願ひいたします。それと本日は、グループホームわしまの K さんがオブザーバーで参加しますのでお願ひします。

欠席は、グループホームご家族 S。欠員が特別養護老人ホーム入居者、小規模多機能利用者、ご利用者ご家族で特別養護老人ホームご家族が欠員となっております。

構成員については以上です。

### 2. 経過報告及び入居者・利用者の状況について

- みやざわ苑行事等経過… 資料に沿って説明する

(平成29年度みやざわ苑行事等経過 P1 参照)

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

スライドで経過報告をしたいと思いますが、先回の運営推進会議後からの経過です。

4/27「移動販売」栃尾宮沢のYショップさんがお菓子などを売りに来ている映像。

4/29「大名行列」小規模多機能のご利用者、グループホーム入居者が出かけた時の映像。

5/15.16「消火器訓練・消防設備説明会」消防設備士さんからレクチャーを受けている映像。

ポーチでの消火器訓練の映像。

5/17「東谷保育園」地元保育園の園児が来た時、終わった後の握手を交わしている映像。

5/20「家族協力会総会・花植え作業」総会のようす。ご家族主体での花植えの映像。

グループホーム入居者の花植えの映像。

5/28「栃堀うたごえクラブ」催し物を見て、楽しそうな入居者の映像。

5/29.31「職員健康診断」健康診断を受けている職員の映像。

6/1. 「映写会」グループホームユニットと2階ホールでの映写会の映像。

6/7.8「心肺蘇生研修」消防署貸し出しの人体模型とAEDを使った訓練の映像。

6/13「書道を楽しむ」1階地域交流ホールでグループホーム入居者が書道をしている映像。

6/14「バンド演奏「3年A組」演歌などをギター生演奏を楽しんでいる映像。

6/25「荷頃フラガールズ」フラダンスや芸能を披露している映像。

6/19「フルートアンサンブル」フルート演奏を楽しまれている映像。

6/19.20.21「褥瘡予防研修」褥瘡予防の伝達をしている映像。

普段のようすも続けて御覧に入れたいと思います。特養のようすですが、お寿司屋さんが来て握っていただいて食べている映像。

見附のイングリッシュガーデンへ出かけた時の映像。

普段の絵合わせのようなカルタを行っている映像。

ぼたもち作りの映像。

#### 小規模多機能型居宅介護管理者

おりなすでミニコンサートがありましたので散歩がてら見に行った時の映像。

ごみを下処理している映像。

月に1回、グループホームと合同でゴミ拾いを行っている映像。

車いすの方もぜひやりたいとのことで職員が付き添ってゴミを拾っている映像。

ゴミ拾いの途中でおりなすの所で休憩している映像。

花まつりのお稚児様行列を見学に行ったときの映像。

誕生会でホットケーキ作りをご利用者が主体となって行っている映像。

#### グループホーム次長

あさがおが育ってきたのでプランターに移し替えている映像。

レクの時間に魚釣りを行っている映像。

職員が教えながら焼き小籠包を作っている映像。

栃尾地区の芸術祭を見学に行ったときの映像。

天気の良い日に畑を耕したり、ねぎを植えている映像。

日頃の調理でお手伝いしていただいている映像。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

スライドは以上となります。続きましてみやざわ苑の状況です。

6月22日現在の在籍数ですが特養は、入院している方もおられますが在籍数は29名です。平均介護度は4.0です。

小規模多機能型居宅介護管理者

前回から契約の方2名ご利用いただきましたが、独り暮らしの方で体調を崩され入院していた方が、この先在宅で独り暮らしは心配ということで、他の病院へ転院されましたので契約を解約されたため登録者数は16名です。

グループホーム次長

グループホームは、在籍者18名ですが、1名女性の方が骨折され入院していますので現在員は17名です。今月中に退院の予定ですがリハビリの関係で伸びるかもしれません。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

2番の経過報告及び入居者・利用者の状況は以上となります。今回、同じグループホームわしまさんさんからもお出でいただいていますので、違いと言いますかこれは同じようなことをやっているとか別なことをやっていることなどがありましたら少し紹介していただくとありがたいのですが。

グループホームわしま

私たちグループホームわしまはこちらと同じ開設3年目に入ってやっているところですが、在籍の所を見せていただく中で平均介護度が1.9ということで、割と軽い印象を受けたのですが、私たちグループホームの場合も軽い方で2.1、2.2位あるんですが要支援の方も4月の時点ではいらっしゃるようですし、要介護3の方もいらっしゃるようですが、実際に生活をしている中で幅が広がるようでいいですね。

グループホーム次長

私は4月から勤務しておりますが、3月までは看取り対応の方が1名おられまして、4月から状態の良い方が入られていますのでできることが増えてきました。畑とか楽しみを増やせていけるのではと思っていますが、2ユニットありますのでそれぞれの状態を見ながらで

きることをやれればと思っています。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

特養・小規模も混じったスライドだったのですが・・・。

↓

グループホームわしま

わしま地域もどちらかと言えば農村部なので、あまり買い物に行くお店がなかったりとか普通の食材も買い物に行けばいいんですけどスーパーから配達という形を取っている中では、こちらの移動販売があるというのはちょっとうらやましいなと思うことと、私たちの畑は花壇を少し広くした程度のもので。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

今井さんは昨年、夜間避難訓練においでいただいたのですが、今回はみやざわ苑の日中のようすをご覧になられていかがでしょうか。

↓

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

栃尾宮沢地区も認知症の方が増えています。ここに入るには介護の認定が必要なわけで民生委員とも相談しているところです。警察からは、周囲の交通量も増えてきているし施設に入っている方がふらっと出て交通事故にあわれると悪いから周りの方でもお互いに注意していこう、警察もパトロールをして気を付けているけど、地域の人からも協力願いたいということを午前中に話していました。

ふらっと出る人はいないのですか。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

玄関に出るまでに見ていますが見落としがあれば可能性は0ではないのであるということになりますが、今のところは無いです。ただ気を付けていかなければと思います。

皆さんここまでで何か質問・意見等ありますでしょうか。

## 質 問・意 見

知見者代表（地域密着型複合施設わしま）

小規模の登録者ですが現在16名ということなんですが、今現在の待機者や予定している方とかいらっしゃいますか。

小規模多機能型宅介護管理者

今、話を進めている方が2名います。その他に申し込み段階の前でちょっと分かりづらいので説明してほしいという方で申込用紙をお渡ししましたが、希望の方が冬季連泊したいという方や長めに泊まりたいという方が居られましたので説明をしましたが、家族の方でも検討したいと2件あります。

知見者代表（地域密着型複合施設わしま）

個人的に来られるのですか、誰かの紹介とかでなくて。

小規模多機能型宅介護管理者：大崎 祐史

包括さんからの紹介でこういう方がということでありましたし、ご利用されている方に少し話を聞いてどんなものかと、まだサービスを何も使っていないというご家族の方もおられました。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

なかなか利用の話自体も多くないですが、逆に良い方法があれば。

知見者代表（地域密着型複合施設わしま）

わしまは、常に包括さんの方で小規模をいつでも使いたいという人が待っている感じでして、今現在23名登録で、2人～4人が待機しています。包括さんと行き来していることもあってこちらの空き情報を伝えたり、事業の状況を伝えたりしながら早目に新規の方をお願いしたりとか情報提供をお互いにするようにしています。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ありがとうございました。次に進みたいと思います。

### 3. 事故及びヒヤリハットの報告について

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

事故及びヒヤリハットの報告は3ページからです。まだ4月5月の件数のみになります。4月合計で3事業合わせて事故1件、ヒヤリ2件。5月は事故4件、ヒヤリ4件がありました。細かいところは4ページから6ページで検討ですとか時間帯、どのような状況で起きたかというのが記載されています。7ページ以降はグラフになりますが、まだ件数が少ないのでグラフまではと思いましたが表示しました。今回目立ったのが特養での転倒・転落に関わる事故・ヒヤリハットでした。

具体的には11ページになります。A4横になりますが4月1日から5月31日までに起こりました事故・ヒヤリハットになります。特養みやざわ苑合計7件の内、転倒5件でした。

特に下から2番目、個人ID38ですが、5月15日、居室から「ガタン」と音がしたためお部屋に行ってみるとタンスに手をかけて掴まって立つという行動があったわけですが、タンスが自分の方へ倒れて下になったということですが、タンスにあまり物が入ってなくあまり重いものではなかったので下敷きという形にはなりましたが怪我は見られずに様子を見ました。大事がなく胸をなでおろしたところです。対応としては引き出しを大きく開けたり、立とうとして手を掛けると倒れる危険性があるということで固定等対応ができれば1番良いのですが、人が代わるとタンスの位置も換わるということがありまして、タンス自体の固定が難しいものですからタンスの前側を上げて倒れにくくする方法もありますが、また同じような行動が起こり得るだろうということでタンスを別の部屋に移させてもらって、必要な時に衣服をお出しするといった対応を取らせていただきました。その他はセンサーに間に合わなかったとか、食事テーブルの所で分かっていたがテーブルをはさんでいたため間に合わなかったということがありました。改善策は記載してあるとおりです。

下から4番目の方です。センサーコールで訪室すると、片方は靴を履き、片方は裸足のまま居室ドア付近で車いすを掴んだ状態で座り込んでいたということですが、本人が車いすに乗れるようにベッドの横に移動バー(掴まることで立ち上がりを補助し車いすに移れるような棒状の介護用品)を設置し対応しました。

それでは小規模はありませんでしたのでグループホームをお願いします。

#### グループホーム次長

1番上の方は、小規模の方から来た入居者でベッドの配置も小規模と同じように配置させてもらって環境を同じにさせてもらいましたが、小規模でもベッドの端からずり落ちたことがあるということでベッド上に滑り止め等を置きましたが、また滑り止めのせいでずり落ちたという話もありましたので、ベッドの高さなどを工夫して立ちやすさや座りやすさ、配置なども検討させていただいて今のところ落ち着いていらっしゃいます。

2～4番ですけど同じ方です。5月15日頃から左脇腹が痛いと言われ、その3日後くらいに段ボールの角にぶつけたと言われようすを見ていましたが、なかなか痛みが引かないということで23日に受診し、肋骨にひびが入っているということが分かりました。

改善策としては、訴えがあった時点でベッド周りの物の位置を自分が動きやすいように配置を変えさせていただきました。本人も動きやすくなったと話していました。その後、肋骨をかばうようにしていたら左足に痛みが出まして、歩くのも辛そうだったためシルバーカーを使用させていただきました。それで職員付き添いのもと歩いていましたが、この方はご夫婦で入られていましたので、5月26日の夕食後に夫の部屋に行かれたとき(そのお部屋の中はご夫婦の空間だったので職員が退室していた)夫に湿布を貼っていたら尻もちをついたようで「痛い」という声で訪室したところ尻もちをついていました。その際の対応としては夜でしたので安静にさせていただいて朝方受診を勧める方向でいましたけど本人の意思もありすぐに受診ができませんでした。5月26日には2度ありまして、夕食後トイレに行く際に前

回のこともありましたので車いすで介助していましたが、夜間帯でトイレに行く際、自分で歩いて行けるということで職員付き添いで歩いてもらったことで自分で自信を持ったようで、その後に自分でトイレに行こうとしてシルバーカーを押したときにシルバーカーが前に出過ぎたようで自分がついていけず転倒したということでした。その後はコールで呼んでもらい職員が駆けつけていました。センサーマットを使用すれば良かったのですが、センサーマットも数も限られていましてその日は使えなかったです。29日に本人が自信を無くされましたので受診したところ「大腿部痛」という診断を受けました。今月に入って痛みが続くために再度、本人を説得して受診したところ骨折していたということで、6月14日に入院して16日手術して現在入院中です。帰って来た時は動きも悪いと思いますのでセンサーマットを設置するとともに本人と話をしながら対応を考えたいと思います。

今後必要時にセンサーマットを使用していけるよう検討していきたいと思います。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ご家族からするといろいろ心配だと思いますが、ご家族のみなさんいかがでしょうか。

グループホームご家族代表

先回の会議では部屋でぶつかったとかありましたけど、今回はありませんでしたのでありましたら連絡いただければ。

私の場合だと、病院へとなればすぐに飛んできて、私の方でグループホームですから個人で医者へ連れて行くというのが当たり前だと思っていますが、ご家族ではなかなか聞いてくれない方もいるのでしょうか。医者へ連れて行って下さいと施設の人が言えば行くと思いますけど。

↓

グループホーム次長

この方はご家族が遠方で、受診は介護タクシーをご利用されていて、ご本人はご夫婦で入居しているうちの奥さんが骨折されました。旦那さんと話をして何とか説得をして受診をしたところで、かなり時間が掛かってしまいました。

グループホームご家族代表

強制という訳にもいきませんし、職員の方も……。すぐに見てもらえたら一番良いと思いますがそれができないということは大変だと思います。

グループホーム次長

今回、一度診断をしていただいていたんですが、なかなか動きも良くならなかったのも何か説得して再度受診してもらったら骨折していたということでした。



グループホームご家族代表

身内の方とか親戚の方とか保証みたいなのはないんですか。あれば一番良いんですけど。

グループホーム次長

救急搬送とかの連絡先はありますがその親戚の方も本当に救急搬送時という話ですの  
で。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

近くに身寄りの方がいても関われない事情の方もいたり、まったくいなかったりとか。

グループホームご家族代表

入れたら入れっぱなしという方も中には。

グループホーム次長

グループホームは家族が中心になるんですけど、今回の方は特別な感じで。

グループホームご家族代表

私どもはグループホームだから、家族がすぐに飛んで行くもんだと思っていますけどね。  
そういう条件を強く言っても入居させるしかないですよ。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

そういうお願いをしていくしかないです。

Nさん（小規模ご利用者家族）はグループホームではないんですが事故については、どの  
ようにお考えですか。

小規模多機能型居宅介護ご家族代表

妹は小規模を利用させてもらっていますが、日々、心身ともに弱っているところが見られ  
るので、細かいところまで見ていただいてうれしく思っているところです。ヒヤリハットの  
今の資料をもらって見てみると転倒ということが多い訳ですけど、幸い大事には至らないで  
すが、少し間違えば事故ということに繋がりますので日々気を付けていられると思いますが  
皆さんで対策を話し合っ、少なくなるようにしていただきたいと思います。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

わしまさんは、同じグループホームで受診の件もそうですが、転倒ですとか似たようなケ  
ースがありますでしょうか。

グループホームわしま

グループホームに入っている方は皆さん認知症の方なので、こちらがどんなに説明しても自分の身体が上手く動かないことを納得されない方もいらっしゃるのです。そういうことで転倒される方もいらっしゃいますし、自分は出来るという気持ちでトイレに行こうとされて繰り返すケースも今までありました。

私たちのグループホームでは家族にできるだけ受診をお願いしているんですが、お1人ご家族ではなくて後見人を付けている方もいらっしゃるのですが、成年後見人制度を利用されて後見人の方が直接受診に付き添いをして下さるわけではないので、ヘルパーの手配をしていただいて受診に繋げていく形がありますが、ヘルパーさんもすぐに手配ができるわけではないのでこちらの方で受診の算段をしていますし、ご利用者の中には家族から「高いお金を払っているのにおまさん達は受診にも連れて行ってもくれないのか」と言われたご家族もいらっしゃったので、私たちとしてもどこまで協力していくべきかというのは悩みどころではあります。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ありがとうございます。同じような状況がということがありまして。

事故についてなんですが、皆さんから他にコメントを頂戴できたらと思いましたがいかがでしょうか。包括は情報がありますでしょうか。

↓

地域包括支援センターとちお

ご家族の支援体制が取れないというのはこれからどんどん増えていくと思います。グループホームに入居されている方だけではなくて、在宅で相談に来られる方を見てても、親族が遠方に、子どもさんたちも皆さん県外に行ったとか、近くの支援者はどうかという親戚はいるけれども関係が薄い、お元気の時から親戚の方とお付き合いがなかったので必要な時にはなかなか頼めない、親族の方も頼まれてもちょっとなといったケースが増えていまして、在宅介護サービスの相談の時もそのことでサービスを進めることが難しいということがあります。

解決策というと申し込みの時に、こうした場合にはどうしたいらよいかというのをご親族さまと良く打ち合わせていくしかないのかなと思います。親族がいないからご利用できないというのは困っていますし、周りに協力者がいないからどうしても施設に頼らざるを得ないという方もいらっしゃるのです。なかなか難しい問題だなと感じています。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ありがとうございます。そこの所は民生委員さんは多く関わっていらっしゃると思います。がどうでしょうか。事故とは少し違うかもしれないんですが身内とか独り暮らしとか。

↓

地域住民代表（栃尾宮沢区民生児童委員）

事故はつきものというか、人間はいくら年を取りましても寝たきりではない限り動きたいだろうし動かそうとなさるだろうし事故とかは起きないに越したことはないですけど、しょうがないとは言えませんが職員の方も忙しいだろうし個人個人にずーと付き添ってられるわけではないので、事故が起きたときの対処の仕方しだいではないでしょうか。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ありがとうございます。事故については皆さんよろしいでしょうか。次に進んでまいります。

#### 4. グループホーム外部評価について

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

先日、6月14日に外部機関がグループホームの評価に来ました。その時の報告です。

グループホーム次長

いろいろ資料等を提出させていただいて評価していただきました。評価の結果、3点ほど課題を上げられました。それについては後日公表される予定です。その中ですぐに改善できるものを1つご紹介しますが、ご家族さまの方から新年度の職員の異動についての報告がなされていないということがアンケートに書かれていました。グループホームは家族との関わりが強いところですので、ご家族の方も職員がどこに行ったんだろうかという気持ちがあつて書かれたと思いますので、今回7月の請求書の中にグループホームのみですが4月にあった人事異動のことをお伝えするお手紙を入れたいと思います。法人の大掛かりな人事異動が10月、4月にあるかと思いますが、その際もその時期の請求書と一緒に報告させていただいて、その中間である異動についてはグループホーム内に掲示で、報告に替えさせていただきますかと思っています。

後の2点ですがグループホームで冬場に感染症の対策で会議ができませんでした。その会議開催についてご指摘をいただきましたので今後、定期的に会議を開催していろいろな部分を検討していきたいと思います。もう1点はサービス担当者会議の会議録の作成が怠っていた部分がありましたので、その部分のチェック体制を整えていきたいと思います。

評価結果は後日、ワムネットへの掲示と公表があるかと思っています。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ワムネット（独立行政法人福祉医療機構）のホームページで公表されます。全てのグループホームの情報も公表されると思います。次回報告できればと思います。

## 5. その他

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

その他ですがこちらから用意しているものではありませんが、皆さんから何かありましたら。

法人代表（いずみ苑園長）

法人全体の関係でお話をさせていただきたいと思います。個人情報の保護という関係で私どもは気を配っております。特養いずみ苑の例を挙げますと毎月第3日曜日にお誕生会を行っていますが、お誕生者の氏名・生年月日等を一覧表にして公表していたところ、そのへんが個人情報に抵触しているのではないかとご指摘がございました。本当に個人情報というのは慎重に扱わなければならないわけで、例えばそれぞれの広報誌についても写真の掲載については、皆さんのご了解を得たうえで出させていただったりしています。全ての方が同じ考えではないんですが、今のご時世いろいろな情報に対して敏感になったりして、ご利用者に対することが職員はもちろんのことなんですが、来ていただいているボランティアさんとかで何かのことで触れられると法人全体の対応はどうなっているのだというご指摘も正直あります。今の状況が世の中の推移だとは思いますが、私どもも慎重に対応していかなければなりませんし、関係する皆さんからも今回のヒヤリハットなどは当然氏名等は乗っていませんけれども何かあった場合についての情報の漏洩ということは無いようにひとつお願いしたいと思います。事故だけではなくそれに関わることに対しての個人情報等についてはいろいろなところで話が出てくることがありますのでこの機会でございますのでお願いしたいと思います。

わしまさんの方で具体的な例はございますでしょうか。

↓

知見者代表（地域密着型複合施設わしま）

今のところはそういったご意見等は無いです。

法人代表（いずみ苑園長）

ご利用者自体を含めご家族の視点で対応を考えていらっしゃいますのでお教え願えればと思ひまして。

↓

知見者代表（地域密着型複合施設わしま）

特養の方で実地指導がありまして、こういった事故・アクシデントレポートを回覧ということでファイルに綴じて皆さんが見られるような感じで置いておいたのが、逆に一般の方も利用者もみんな見られる所に置いてあったところで指摘がありました。

法人代表（いずみ苑事務長）

現在、小規模23名登録ということで連泊者の状況はどんな状況なのか、連泊者がいますと通いの方の調整が必要になってくると思いますが23名登録の中でどのような状況になっているのかお教え願えれば。

知見者代表（地域密着型複合施設わしま）

開設当初はやはり急な利用ということで連泊者が5名位いたんですが、その方はもう在宅はこの先見込まれないということで家族とも話をしたなかで、特養・グループホームへ入居していただきまして、今現在2名の方が連泊しています。その中の1人の方は何とかして家で少しでも生活できないだろうかということで、冬の間ずーと家族と本人と話をした結果、この6月1日から逆のデイサービスというか日中、朝ご飯を食べたら私たちが家の方に送ります、日中は家で過ごしていただいて、日中1回ヘルパーに入って、夕方になったら逆に泊まりに来てもらう。連泊は連泊なんですけど日中週2回は自宅で過ごしていただけるような感じで1名は取り組んでいるところです。

法人代表（いずみ苑園長）

23名はうらやましい限りでございすけども、なかなか私どもも一生懸命取り組んでいますが、待機が2～3名ということで何が一番というと先ほど包括との連携が強いからそういうふうになったと言われましたけど。

知見者代表（地域密着型複合施設わしま）

わしま地域という施設もそんなにないですし、居宅という事業所も一つしかわしま地域にはないので、その居宅さんがいっぱい受けられないよとなればやはり小規模には話が来ます。そこで居宅が受けられないから待っててくださいというわけにもご利用者さん的にはいかないので、小規模の方でまず受けて何かしらのサービスに繋げていきながら、この方はこちらのサービスかなとか後々考えていくということで、まず新規の方は受けていきます。

（職員は何名ですか？）職員は12名です。

通いは連泊者が少なくなっていることもあって、皆さん滞りなく希望した回数だけ利用できます。連泊者が多いときはさすがに日中の制限がかなり厳しかったので新規を取るにも躊躇する感じも正直ありました。連泊者を何とか本来の生活、その方にとっての生活を考えていって特養の入所とかグループホームとかに相談していって連泊者を減らしていきながら、在宅の方の援助をしていければと思います。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ありがとうございました。皆さんからよろしいでしょうか。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

お願いしたいのですが、私は苦情処理ということで区民の苦情処理をしていますが、バイクの騒音のことで、これから夏で暖かくなるとバイクで昔で言うと暴走族ですか、その音で地区の住民から夜寝れないという苦情が毎年来てます。施設の方がそういうことで夜眠れないということがありましたら聞かせてもらいたいと思います。警察にも連絡してありますし、区としては観光協会にも10時以降のイベントなどの騒音についてはなるべく控えてくださいと申し入れをしていますが、その申し入れをしたことで大きなイベントなど持って来るのが少なくなったので申し訳ないなどは思っていますけど。

バイクについても、昔はだいぶ暴走族などあったんですが、今は無いのかと思って調べてみたんですけど、まだあるんですね。そのグループに入っている連中は長岡花火の日に長岡大手通りに全員が集結して走るということをやっているということです。そのグループは人の迷惑にならないようにと八方台あたりを走っていて、夏過ぎになるとここに来るということで、もし来たら迷惑になりますので聞かせてください。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）：

最後に、Iさん（栃尾宮沢区長）は初めての参加になったのですが、全体を通じて感想ですとかご意見がありましたらお願いしたいのですが。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

このような施設を作ってもらって地元は喜んでいきます。

小規模多機能型居宅介護ご家族代表

皆さんの方で計画を立てられると思うのですが、新潟県も梅雨に入りましたし、施設の事故のニュースも聞きます。そこで心配しているのは、みやざわ苑の後ろに刈谷田川があるということです。大雨の時に今は1カ月の雨の量が1日で降るということもありますので、ここで避難となると1階の方は2階に避難することになると思いますが、去年も訓練をされたということで車いすを持ち上げる時に人員の問題があったということを知っています。夜になった場合に職員の数が少なくなるとは思いますがその辺をよく考えて計画を作っていただきたい。どこで何があるか分かりませんが、梅雨に入ったということでお願いします。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

7月になると想定は川の方ではありませんが、火災の想定で、栃尾宮沢区の皆さんにも協力をお願いして訓練の計画をしています。水害等についても別の時期になりますが、夜に人数が少ないときに1番問題だと思います。今ですと連絡網で招集ということで、もっと他に良い方法があればよいのですが、連絡網で招集となります。日中は職員がいますので何とか

1階にいる人を2階へ避難するのはいる職員で対応できると思いますが、夜間は素早く人を集めて対応するしかないので心配はあります。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

水害の話が出ましたので栃尾宮沢区の避難場所は「おりなす」になっています。前回の福島豪雨の時はここに来なかったんです。刈谷田川は大丈夫でしたが国道から公民館の所まで川になって渡れませんが、避難場所を変えてほしいと市役所へ相談に行ったのですが駄目でした。栃尾宮沢の人はこちらに来ないで山に避難してくれということで水害時は、ほぼこちら（みやざわ苑）に応援に来られないと思いますがお願いします。

## 閉 会

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

時間がだいぶ過ぎましたのでこれで運営推進会議を終わりたいと思います。次回の日程は、8月24日 11時からです。予定として昼食となりますが食事を食べていただいでの食事の検討会となります。食事の検討会ですので買って食べるわけではないので料金はいただきません。

これで運営推進会議を終わります、ありがとうございました。

○ 第13回運営推進会議開催日について

平成29年8月24日（木曜日）11：00～12：30終了の予定